

立憲民主

The Constitutional Democratic Press

2022年5月6日発行
号外
3区総支部版
5,6月号
第10号
(通算第175号)

愛知3区(昭和区・緑区・天白区)地域版
連絡先: 立憲民主党愛知県第3区総支部
総支部長 近藤昭一
〒468-0058 名古屋市天白区植田西3-1207
TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371
<http://www.kon-chan.org>

物価高騰から生活を守る経済対策を、生きることを支え続ける政治を!

第208回通常国会は、重要法案の経済安保推進法案が参議院の委員会審議を終局し、子ども家庭庁設置法案の審議も始まっています。「生きることを支え続ける政治!」の実現を目指す近藤昭一衆議院議員に後半国会における思いを語っていただきました。なお、通常国会は6月15日に閉会し、参院選挙が、6月22日公示、7月10日投開票で実施される予定です。



5月1日、7月の参議院選挙に向けて公認が決定した齊藤よしあき参議院議員と共に街頭国政報告。

近藤昭一 プロフィール

1958年、名古屋出身。笈瀬中学、千種高校、上智大学卒。中日新聞社を経て、1996年衆議院議員初当選。以来9期連続当選。環境副大臣、衆議院総務委員長、立憲民主党副代表等を歴任。現在、党企業・団体交流委員会顧問、立憲フォーラム代表、原発ゼロ・再エネ100の会共同代表、交運労協政策推進議員懇談会長等。

拝啓 いつも、会報を読んでいただきありがとうございます。3年ぶりに緊急事態宣言などの行動制限がないゴールデンウィークでしたが、皆さんどう過ごされたでしょうか。私はもっぱら夏の参院選挙に向けての活動でしたが、コロナ禍が早く終息するようしっかりと取り組んでいきます。

なお、5月3日に名古屋市公会堂で行われた「憲法施行

75周年記念市民のつどい」に出かけました。国会では憲法審査会が毎週開かれています。憲法によって縛られている国会議員が、その憲法を「変えたい、変えたい」と言っていることに大きな違和感を持ちます。真の立憲主義(数があるからといって多数決で憲法違反の法律をつくってはならない。憲法に則らなければならない)に基づいた議論にしなければなりません。

また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化を予測する専門家もいますが、こうした戦いで最も被害を受けるのは子どもや女性、高齢者や障がいを持つ人たちという弱い立場の人たちです。一刻も早い事態解決に向けて、国連を中心とした人道支援と停戦に向けての交渉支援を行わなければなりません。ところで、知床半島の沖合いで悲惨な観光船の遭難事故が起きました。事故を起こした運営会社の責任は当然ですが、それ以前にも事故を起こしていた同社を監督しきれなかった官庁の責任も問われなければなりません。亡くなられた皆さんに心から哀悼の意を表しますとともに、関係の皆さんにお見舞い申し上げます。二度とこのような事故を起こさないようにしていかなければなりません。

なお、国会では「子ども庁」設置に関する法案の審議が始まりました。日本の最大の課題は「少子化」と言ってもよいと思います。安倍元首相が「希望出生率1.8の実現」を公言したのは2015年でしたが、2019年には1.36になりました。児童虐待は増加する一方で、19年度には19万件に。また、小中学生の不登校は19年度18万人に増加しています。児童生徒の自殺も増え、21年のユニセフ報告では、子どもの精神的幸福度が38か国中37位であり、子どもの貧困率は18年で13.5%です。なぜ、ここまで子どもたちが追い込まれているのか。大切なのは省庁いじりではなく、子どものための政策に予算と人員をつけることです。しっかりと取り組んで参ります。

敬具

沖縄等米軍基地問題議員懇談会で鹿児島県の馬毛島を視察



4月17-18日、沖縄等米軍基地問題議員懇談会として、鹿児島県馬毛島を視察しました（写真は石橋みちひろ事務局長他の参加者と共に説明を聞く近藤議員）。同島への米軍訓練移転と自衛隊基地計画を巡り、国が動きを加速させる中、地元の皆さんからの要請でした。馬毛島を訪れるのは初めてですが、驚いたのは多くの住民が暮らす種子島との近さです。馬毛島自体は現在無人ですが、こ

ここで訓練が行われれば、騒音など相当の影響が種子島に出ると思われまます。しかし、国はこれまで住民に対して十分な説明をしていません。我々は島に上陸して基地予定地での説明を防衛省に求めましたが、受け入れられませんでした。そのため、港から数メートルのところまでしか行くことができず、そこで市民の皆さんから説明を受けました。また、島の周囲を漁船でまわり、基地の建設予定地や島に残る自然の状況を確認しました。計画が進行する中、市役所職員も島に入ることができなくなり、市が行っていた小学校跡地での（豊かな自然に触れる）野外活動も中止となっています。

今回、沖縄選出議員も参加しましたが、沖縄では、以前からこうした（説明不足や工事強行）状況が続いており、我々の議員懇談会が設立されたのも、政府に対してきちんとした説明を求めるための仕組み作りでした。視察のほか、地元住民の皆さんとの集会、地元市議会議員さんとの意見交換会、地元の八板俊輔市長との懇談会等に出席しました。皆さん一様に①国の説明不足と米軍の約束（飛行ルートや回数）不履行への不信②島に残る貴重な自然環境の破壊③いざというときに犠牲となるのかという不安を訴えられました。

安全保障は重要ですが、法治主義、民主主義（住民主権）をないがしろにすることは許されません。それでは、大日本帝国主義時代の「権力による恣意的な戦争」に巻き込まれてしまいかねません。

立憲主義に基づき国民が主役の「論憲」を！ 党憲法対話集会 in 宮崎

4月24日、「りっけん」と語ろう！ 憲法対話集会 in 宮崎」を開催しました。国会では毎週憲法審査会が開かれていますが、立憲民主党の考える「憲法論」（主役は国民であって、権力を規制するために憲法はある）と、自民党の「改憲論」（権力を強めるために憲法を変えようとしている）の根本的違いについて、枝野幸男・立憲民主党憲法調査会参与が基調講演を行った後、会場の皆さんとの質疑応答を行いました。国会議員は憲法によって縛られているのであって、憲法は国民が守るのではなくて、権力を持つ側（政治家や官僚）に守らせるものです。縛られている側の国会議員が「憲法を変えたい」と言っているのは本末転倒です。

◇この憲法集会は、来る5月29日に愛知県でも開催されます。多くの方の参加をお待ちしています。

日時：5月29日（日）14：00—15：30 会場：東別院3階ホール 参加費無料 事前申込（近藤昭一事務所）

ヒアリ等の特定外来生物から生態系を守る 環境委員会で質問

4月22日、衆議院環境委員会で外来生物法改正に関する質問に立ちました。同法は、ヒアリ等の特定外来生物による、生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止し、生物の多様性の確保、人の生命・身体の保護、農林水産業の健全な発展に寄与することを目的としています。2003年に民主党が外来生物種規制法案として議員立法で提出し、それに促される形で政府が2004年に法案を提出し成立したものです。それから18年もの間に、規制対象となっているブラックバス（オオクチバスとコクチバスの2種類がいる）が全国的に増えている現状に対し、法律の趣旨と違う状況が続いているのはおかしい、厳しく対策をとるべきだと水産行政を所管する水産庁にも迫りました。また、今回の法改正により、家庭でも多く飼育されているアメリカザリガニとアカミミガメ（通称ミドリガメ）も、本来の生態系を壊すということで、野外に放出することは規制の対象となります。



科学振興・教育予算の拡充を 齋藤よしたか参議院議員と実現します

4月20日、日本版AAAS(アメリカ科学振興協会)設立準備委員会関係者の方が来室してくださいました。大学における研究者の厳しい現状(研究費の不足、雇用の不安定)のお話を聞かせていただき、その改善への提言をいただきました。資源に乏しくとも、優れた人材が技術開発を行い、世界も驚く発展をしてきた日本ですが、この間は「失われた30年」という言葉が使われるほど停滞しています。その研究環境の改善は喫緊の課題です。

なお、3月29日には、学校図書館議員連盟の総会が開かれ副会長に就任しましたが、私がこの問題に関心を持つのも、学校図書館のきちんとした活用が、子どもたちの自ら学ぶ力を増進し、これからの日本に大きな影響を持つと考えているからです。教員出身の齋藤よしたか参院議員はこの夏に改選ですが、先進諸国の中で、日本ほど教育分野に対しての予算配分の少ない国はありません。しっかりと「教育」問題に取り組んで参ります。

沖縄本土復帰50年をむかえ、今こそ日米地位協定の改定と基地縮小を

2002年4月6日横須賀市内で在日米海軍兵士にレイプ被害を受けたオーストラリア人女性ジェーンさんが、事件から20年目を迎えた4月7日議員会館内で、加害者を裁けない日米地位協定の改定を訴えました。米軍は加害者を軍法会議で無罪とし米国に帰国させましたが、東京地裁は事件を認め300万円の賠償金の支払いを命じました。しかし、加害者は米国に逃げたまま、2008年に日本の防衛省が「救済措置として」300万円の見舞金を支払ったのです。その後、ジェーンさんは加害者を見つけ出し米国で提訴し、勝訴判決を勝ち取りました。

「米側は日本の法律をrespect(尊重)ではなくobey(遵守)してください。日米地位協定を見直してください。そうでないと、また被害者が出ると」ジェーンさんは強く訴えました。ご承知のように日本にある米軍基地の面積にして70%以上が沖縄県に集中しています。そのため、沖縄の人々が最も厳しく、この日本の主権を全くないがしろにした日米地位協定の問題に苦しめられています。その見直しの実現もないまま、今年、沖縄は本土復帰50年という年を迎えます。この問題は私たちの問題として向き合わなければなりません。

第144回 I P U (列国議会同盟) 国際会議に参加



3月20日から24日まで5日間(帰国後3日間の隔離)、インドネシアのヌサ・ドゥアで開催された第144回IPU会議(列国議会同盟)に出かけました。列国議会同盟は、スイス・ジュネーヴに本部を置く世界で最も古い多国間政治組織で、主権国家の議会による国際組織です。そのため、政府の派遣ではなく、国会の派遣となり、衆参それぞれ二名で参加しました。この組織

は、民主主義の要としての議会の役割を重視しており、軍事クーデターで議会が解散されているスーダンが加盟資格が停止され、アフガニスタン、ミャンマーなどが「議会が機能していない国」として、リビア、イエメンなどが「重大な政治的危機にある国」として評議会による指摘を受けています。今回は「ゼロに向けて:気候変動に対処するための議会の結集」をテーマに一般討議が行われるとも



に、第一委員会「平和及び安全保障」、第二委員会「持続可能な社会」、第三委員会「民主主義及び人権」、第四委員会「国連」という4つの常設委員会、評議員会が持たれました。さらには、ウクライナへ侵攻したロシアへの非難決議も採択されました。私は初めての参加でしたが、委員会での発言だけではなく、できる限り各国の議員との懇談も試みました(結果として、カンボジア、スウェーデン、韓国、中国、インドネシア、ドイツ、ベトナム、ポルトガルの議員と意見交換しました)。

政府同士の話し合いは極めて重要である一方、どんな時でも話の出来る議会人のパイプというものも本当に重要であり、「交渉の窓口を常に開いておく」という外交の基本を大切にしたいと思いました。私は第一委員会で発言しましたが、今回のロシアによるウクライナ侵攻を念頭に、過去2回の世界大戦の悲惨な経験をもとに国連がつくられたこと。そもそもパリ不戦条約ですべての戦争は違法として禁じられていること。しかし、世界各地で争いが続いており、帝国主義の復活を思い起こさせるロシアの行動は大きな問題だと批判しました。また、我が国は憲法9条を持つ日本国憲法を制定し、国連憲章の謳う平和主義と国際協調主義の理念の実現に邁進することを決意したのだと説明し、今こそ、国際社会が、この理念に立ち返り、国際的な共存を目指す安全保障体制の確立に取り組むべきだと発言しました。平和構築のために世界の議会の連帯が重要です。

◇近藤議員の国会内外での活動報告(3月～4月)



3月6日、名古屋で行われた「ロシアのウクライナ侵攻に抗議する集会」に参加。



3月8日は国連が定めた国際女性デー。クオータ制を推進する会の院内集会に参加。



3月上旬から中旬にかけて行った昭和、天白、緑の各区でのウクライナ難民支援街頭募金活動。



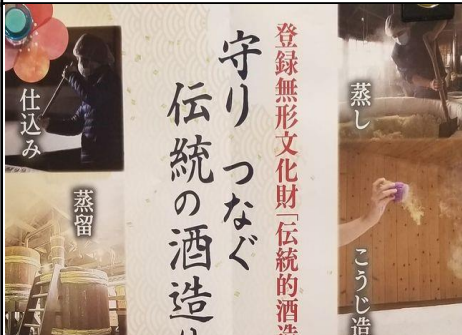
3月10日、東京大空襲から77年。超党派で活動している「空襲議連」の総会に参加。



4月7日、総がかり実行委員会と改憲問題対策法律家6団体連絡会が共催する勉強会で挨拶。



4月9日、「秘密法と共謀罪に反対する愛知の会 10周年総会」。憲法審査会を中心に国政報告。



4月12日、党国内酒業振興議員連盟総会。日本酒造組合中央会に国内酒業の現状などを聞く。



4月16日、「立憲あいち政治スクール」。初回の講師は小川淳也党政調会長。



4月26日、地方自治における公共交通のあり方を考える議員懇談会総会。近藤議員が会長。

党員・協力党員(党サポーターズ)・ こんちゃんサポーター募集中!

立憲民主党愛知県第3区総支部(総支部長近藤昭一)は、あなたの党員、協力党員としての参加を待っています。

■党員: 18歳以上、日本国籍要、代表選投票権あり
党費年間4000円(広報紙代含)

■協力党員(通称: サポーターズ)
: 18歳以上、日本国籍要、代表選投票権あり
協力党員費年間2000円

■こんちゃんサポーター(いわゆる後援会員)
: 近藤昭一議員を応援して下さる方、
会費年間3,000円(会報やイベントの案内等をお届けします。)
詳細は近藤事務所まで。

<https://lit.link/shoichikondo>

近藤議員の最新情報はこちら!
上記のQRコードをお読み取り下さい。
HP、YouTube、FBなどのSNSがご覧いただけます。



各種イベントのご案内

国政報告会

5月15日(日)15:45～ JAみどり徳重支店2階
どなたでもご参加いただけます。入場無料
※開場15:30

第21回立憲カフェ

5月21日(土)13:30～ 近藤昭一事務所2階
今回は講師を招いて講演と意見交換会を行います。

りっけんと語ろう! 憲法討論集会

基調講演 衆議院議員枝野幸男

5月29日(日)14:00～ 東別院会館3階ホール
※事前申し込み制です。参加希望の方は近藤事務所までお問合せ下さい。

衆議院議員 近藤昭一事務所

名古屋市天白区植田西3-1207

TEL: 052-808-1181 FAX: 052-800-2371

Email: konchan@kon-chan.jp

法律相談受付中! 詳細は近藤昭一事務所まで!